

2022年1月度 高島屋営業報告

〔売上高 総計〕

(前年比 単位:%)

(株)高島屋 計 ^{※1}	+21.6	(株)高島屋 および 国内百貨店子会社 計	+20.8
------------------------	-------	--------------------------	-------

〔店舗・事業部別 概況〕

(前年比 単位:%)

	売上高	入店客数		売上高	入店客数
大阪店	+23.7	+16.1	大宮店	+4.9	+11.8
堺店	+2.7	+2.7	柏店 ^{※2}	+12.3	+12.1
京都店 ^{※2}	+19.4	+10.6	(株)高島屋各店計	+22.8	+16.1
泉北店	△1.6	△3.2	岡山高島屋	^{※3} +9.8	△63.4
日本橋店	+25.6	+24.2	岐阜高島屋	+9.2	+6.6
横浜店 ^{※2}	+31.5	+34.4	高崎高島屋	+14.2	+8.3
新宿店	+27.9	+15.4	(株)高島屋各店 および 国内百貨店子会社 計	+21.8	+10.8
玉川店	+22.6	+10.2	法人事業	+14.2	
立川店	+11.0	+9.0	クロスメディア事業	+4.8	

※1. (株)高島屋の売上高は、(株)高島屋各店、法人事業、クロスメディア事業を含みます。

※2. 京都店は「洛西店」、柏店は「タカシマヤ フードメゾン おおたかの森店」、横浜店は「タカシマヤ フードメゾン 新横浜店」の売上高をそれぞれ含みます。

※3. 2021年2月に営業を終了した「タカシマヤ フードメゾン 岡山店」の売上を含む前年実績との対比です。

〔商品別売上高〕

(前年比 単位:%)

	(株)高島屋	(株)高島屋 および 国内百貨店子会社		(株)高島屋	(株)高島屋 および 国内百貨店子会社		(株)高島屋	(株)高島屋 および 国内百貨店子会社
衣料品	+26.3	+25.1	食料品	+14.2	+12.9	サービス	+105.7	+104.9
紳士服・洋品	+25.5	+24.9	生鮮食品	△0.9	△2.1	その他	+5.5	+5.2
婦人服・洋品	+29.2	+28.1	菓子	+20.2	+18.0	合計	+21.6	+20.8
子供服・洋品	+14.0	+10.0	惣菜	+16.4	+15.1			
その他衣料品	+12.8	+12.1	その他	+15.1	+15.2			
身のまわり品	+35.1	+33.7	食堂・喫茶	+35.0	+35.0			
家庭用品	△0.5	+2.4	雑貨	+20.7	+20.0			
家具	+13.5	+16.9	化粧品	+13.8	+12.9			
家電	△16.1	△15.8	美術・宝飾品・貴金属	+54.8	+54.1			
その他家庭用品	△0.5	+2.8	その他	△23.6	△23.1			

○百貨店は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けましたが、前年の緊急事態宣言による一部店舗の営業時間短縮や外出自粛影響の反動に加え、高額品の好調が継続していることなどから、前年実績を上回りました。

店頭売上	前年比+21.8%	前々年比△14.2%
免税売上	前年比+62.6%	前々年比△78.4%
免税を除いた店頭売上	前年比+21.2%	前々年比△8.9%

○法人事業は大口計上により、クロスメディア事業はカシミアなどの季節商材の好調により、前年を上回りました。

○2月の店頭売上は、14日までの累計で前年比+2.1%（前々年比△11.3%）、免税売上は前年比+23.9%（同△63.9%）、免税を除いた店頭売上は前年比+1.7%（同△8.4%）で推移しています。